

平成26年度総会開催!



4月13日(日)城北タウンセンターいずみ2階ホールで富水地区まちづくり委員会総会が開催され、平成25年度の決算、事業報告や平成26年度の事業・予算・役員の体制が確認された。まちづくり委員会木村委員長から、この一年間の取り組み経過や26年度の取り組みについて話され、皆さんが一つになって地域のために力を合わせていただきたいと挨拶が述べられた。

まちづくり委員会各分科会の取り組み!

みんなの力を 地域に活かそう!

交通安全分科会

交通事故防止を目的とした交通安全キャンペーンや交通安全・防犯教室の開催。6月22日安全・防犯教室開催。

防災・防犯分科会

防災意識の向上を目的とした講話の実施、防犯パトロールの実施。防災チラシの作成。

文化・教育分科会

小・中・養護学校の活動や行事情報を集約したいずみふれあい通信を発行。

地域振興・環境美化分科会

段ボールコンポストの普及活動、昨年度作成した富水地区ウォーキングマップを使用した健康ふれあいウォーキング共同開催。

健康・福祉分科会

お年寄りの孤立防止のための高齢者お茶会、お茶会の担い手の情報交流会、いつまでも元気で長生きするための健康ふれあいウォーキングを地域振興・環境美化分科会と共同開催。

広報分科会

まちづくり委員会の各分科会・各自治会・各種団体の活動・行事内容の掲載。「広報ふれあいだよりの発行」

富水地区まちづくり！

ワイ・ワイ！フェスタ開催！

と き：平成26年8月23日（土）

15:30～19:30

ところ：富水小学校グラウンド！



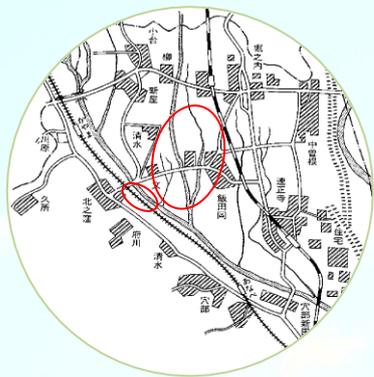
富水地区まちづくり委員会と地区社会福祉協議会の共催により8月23日に『ワイ・ワイ！フェスタ』を開催します。

富水地区の幼児・子供・お年寄り・すべての皆さん、フェスタに参加しましょう。抽選会もあるよ！みんなでワイワイ楽しもう。



もっと知りたい！

わがまち富水



『郷土の地名』より

「飯田岡」と云う名の由来…
『いひとは米、飯のもつとも古いよびなである。してみるとイヒダは、米作田の古語であるのかもしれない。和名抄に飯田郷の名が載っているが、この地をさすという。現在では、飯田岡と称んでいるが、古くは飯田と岡は別で、飯田郷の岡であったものが、岡が本郷なので一つになり飯田岡とかわったらしい。』

富水 再 発見!

飯田岡

・位置：
富水地区の中央及び東側に位置します。

今回からは、その昔「飯田郷」とよばれた地域を巡ります。
『新編相模国風土記稿』には、飯田郷とよばれる地名が『和名抄』にも見ゆ』とあります。このことから古代より「飯田郷」が存在し、それは飯田岡周辺の地域であったことが推測されます。またこの「飯田郷」という名が現在の「飯田岡」という地名として遺ったとも考えられるようです。

古代以来北条時代ごろまで、飯田郷と呼ばれていたこの地域には、近世における小台、新屋、柳新田、堀之内、中曽根、の五村が含まれており、その本郷が飯田岡村であったようです。

このあたりが富水村から足柄村へと経た時代、そして小田原市となつてからも、一つの大きな地区であった飯田岡は、現在は5つの自治会
― 飯田岡本村・飯田岡若宮・飯中・飯田岡楠・飯田岡東(東富水地区)となつています。

これらの地域は、昭和48年に世帯の増加に伴ってそれぞれの自治会となりましたが、自治会名が「飯田岡〇〇」「飯〇」となっていることも、かつては飯田岡という一つの地区であった事を示すものでしょう。(参考：『駿河相模の武家社会』『神奈川県地名』『新編相模国風土記稿』)